

えんちょうのふでぼこ

子どもの社会性は「行動の記憶」の積み重ね
早くも『6月園だより』をお届けする季節になりました。

無垢な子ども達は、自分達の世界に法律や社会的な慣習があるなどとは知っているはずはない。しかし、不思議にも幼児なりに一定の秩序を持って、暮らそうとしている。これらは家庭や地域の社会環境から見聞き学んで来たものである。

幼児同士、家庭から離れて幼稚園生活を送るということは、自分自身で他者との関係を構築したり、修正したりすることであるが、いざトラブルが起こると中々その解決が困難な時もある。常に教諭が周囲に気を配り手助けをして行く。

親が我が子を守ろうとしてトラブル解決に加わりたい気持ちも理解は出来る。しかし、子ども自身が対等な関係においてお互いを認め、学べるような環境作りをして教諭は親と協力し解決して行きたいと願っている。

農園で さくらんぼ狩り🍒



稲の苗植え 秋に収穫します！



農園にトマトときゅうりの苗を植えました。
大きく生長して、実になる日が楽しみ♡

